

松たけ山だより

発行：県民の森森の案内人の会
(担当 竹内・協力 川瀬)

H28年9月11日(日)開催

キャンセルなどあり結果的に3組7名の参加でしたが、内容はとてもすばらしいものでした。こうした催しは毎年続けていって欲しいものです。コース設定や事前準備など陰の活動がいくていっているのがわかります。

楊枝つくり

香りを楽しんでいただき、小刀で枝を削って、楊枝をつくりました。



親子 木林 あそび 体験

お面つくり

ホオノキの葉でお面をつくりました。オバクロモジの枝を刺し、はい変身完了!



軸とばし

ショウブの主脈を残すように葉を裂いて主脈を飛ばしました。



糸はうし

ミズキの葉柄を爪ではさみ折り何度も繰り返すと白い糸でつながっているように見え不思議ですね。



笹舟

ヨシの葉をくるくると巻き口にくわえ、吹くと音が鳴ります。



笹の葉を両端を折、裂いて両端の葉を重ね笹舟のできあがり

銅貨かき

カタバミの葉で10円を磨くと・・・



ヨシ笛

竹笛つくり

音の違いがあり、家族でつくった方は、合奏が楽しめそうです。



おきの野草展



9月17日(土)～19日(月)開催
採集しながら、ことは前年より少ないかなと思っていましたが、意外にも多いとのデータがでました。採取区域も広がっているのでしょうか。短い展示期間でしたが、じっくり見ているお客様の姿があって、張り合いがでます。

白鷹山登山下見

9月14日(水)開催

大人の遠足「秋の白鷹山に登ろう」10月1日開催の行事の下見を行いました。行事開催の基本は下見ではないでしょうか。この度も白鷹山登山に向けてスタッフの皆さんが下見して下さいました。事前準備をしっかりすると案内人として安心してお客様と歩くことができますね。

やっほり 系内イ得 です。



松たけ山だより

発行: 県民の森森の案内人の会
(担当 竹内・協力 川瀬)

志津ブナ原生林・宿泊研修

(御礼)

また、
湿地にみごとに咲いていた
ヨツバシオガマ

★
参加者
みなさん
お話を
お聞き
する
ことが
できました。

土津山の宿
「ゆきしろ」
手配は



2016.09.20

● 年に一度の、会員の懇親を深め、自然の中を散策する宿泊研修。今回は多くの会員参加があり大変有意義でした。

(9月20日) - みどり推進機構 12:30 → 志津温泉「ゆきしろ」 14:00
(宿泊用荷物のみ宿に保管依頼) 14:10 ~ 五色沼周回路經由一本ブナ方面散策 ~ 「ゆきしろ」 17:00 ~ 17:30
入浴後懇親会と夕食

(9月21日) - 「ゆきしろ」 8:40 → 県立自然博物館「ネイチャーセンター」
9:00 ~ 博物館内ブナ原生林散策 ~ ネイチャーセンター 12:00
→ 「ゆきしろ」 月山ソバ昼食 → みどり推進機構駐車場 15:00

幹事役員の
松田さん、関口さん、
高橋さん、ご苦労でした。

いも煮会

* 熱いのはこの人(ではあつちい)

10/29(土)

紅葉まじりに合わせて、森の芸術祭に会員の作品を展示、飾りつけをして、そのあと恒例のいも煮会をしました。仕事といたあとの食事は、おいしい。



2016.10.29 12:45